

聖隷浜松7回目 最高ランク評価

の評価で、最高ランクの「S評価」となった。6年連続7回目で、県西部では唯一だった。

昨年の実績が対象。S評価は、全国の救命救急センター1312カ所のうち、110カ所（約35%）。県内では他に、順天堂大付属静岡病院（伊豆の国市）、県立総合病院（静岡市）だった。

聖隷浜松病院救命救急センター長の土手尚さん（39）は「これまでの継続的な取り組みが評価されたと受け止めている」としつつ「今後も、地域の皆さまにとって必要不可欠な医療を確実に届けられるよう、変化に柔軟に対応しつつ、診療の維持・発展に努めていく」とコメントした。

聖隷浜松病院救命救急センター長の土手尚さん（39）は「これまでの継続的な取り組みが評価されたと受け止めている」としつつ「今後も、地域の皆さまにとって必要不可欠な医療を確実に届けられるよう、変化に柔軟に対応しつつ、診療の維持・発展に努めていく」とコメントした。

聖隷浜松病院救命救急センター長の土手尚さん（39）は「これまでの継続的な取り組みが評価されたと受け止めている」としつつ「今後も、地域の皆さまにとって必要不可欠な医療を確実に届けられるよう、変化に柔軟に対応しつつ、診療の維持・発展に努めていく」とコメントした。

聖隷浜松病院救命救急センター長の土手尚さん（39）は「これまでの継続的な取り組みが評価されたと受け止めている」としつつ「今後も、地域の皆さまにとって必要不可欠な医療を確実に届けられるよう、変化に柔軟に対応しつつ、診療の維持・発展に努めていく」とコメントした。（河野紀子）